

入札者心得

- ① 入札者（その代理人を含む。以下同じ。）は、入札時間を厳守しなければならない。
- ② 入札室においては、静粛にしなければならない。
- ③ 入札者以外の者は、入札室に立ち入ってはならない。
- ④ 入札者が入札しようとする場合は、係員に入札通知書、入札参加資格確認通知書または競争入札参加表明書を提示すること。また代理人により入札しようとする場合は、その委任状を提出しなければならない。
- ⑤ 入札書には、工事等の番号、名称、場所等を誤脱のないように記入の上封かんすること。併せて封書の表には「入札書」と明示し、工事等の名称等を記入すること。
- ⑥ 入札金額は千円単位（入札条件等に指定のある場合を除く。）とし、算用数字を用いること。
- ⑦ 入札者は私的独占行為の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。
- ⑧ 入札者は、開札が行われるまでは、辞退届（様式第6号）を提出しいつでも入札を辞退することができる。また、当該手続きにより入札を辞退した者は、これを理由として以降の入札等について不利益な取扱いを受けるものではない。
- ⑨ 入札書は自ら投函しなければならず、一旦投函した入札書の書換え、引換えまたは撤回は認められない。
- ⑩ 次の各号（1）～（11）に該当する入札は、無効とする。なお、無効とした入札書等は返却しない。
 - （1）入札書に記名、押印を欠く入札（不明瞭で確認しがたい場合を含む）
 - （2）入札書の重要な文字の誤字、脱字等により必要な事項を確認できない入札
 - （3）入札書及び封書の表の「番号」、「件名」及び「場所」の誤脱があり確認できない入札
 - （4）同一事項の入札について2以上の入札書等を提出した者の行った入札
 - （5）入札執行者の指定した入札方法によらない入札
 - （6）入札金額を訂正した入札若しくは判読しがたいと認められる入札
 - （7）入札金額以外の事項を訂正した場合においては、その訂正箇所を押印（訂正印）のない入札書による入札
 - （8）極端に低い価格の入札（建設工事請負に係る入札の場合に限る。）（入札書比較価格の10%以下の額の入札とし、桁違いによる錯誤とみなす。）
 - （9）入札保証金の納付がない入札、又は入札保証金の額が入札金額の100分の5に満たない入札。（入札保証金を免除した場合を除く。）
 - （10）入札金額見積内訳書の提出を求めた場合にあっては、次の掲げるもののいずれかに該当する入札
 - ・ 入札金額見積内訳書の提出がない入札
 - ・ 入札書に記載されている「入札金額」と入札金額見積内訳書における「入札書記載金額」が一致しない入札

- ・入札金額見積内訳書における「見積項目ごとの金額の合計」と「入札書記載金額」が一致しない場合の入札
 - ・入札金額見積内訳書において、設計書等にて示された見積項目ごとの金額、各合計金額及び総合計金額の記載がない場合の入札
 - ・入札金額見積内訳書における「入札書記載金額」欄の千円以下の端数切りを省いて入札書に記載した場合の入札（端数切りを指定していない場合は除く。）
- (11) 郵便入札の場合にあつては、次の掲げるもののいずれかに該当する入札
- ・書留郵便以外での郵送、持参、ファクシミリ、電報、電子メール等郵便入札の方法によらない入札
 - ・入札書到着期限後に到着した入札
 - ・郵便入札封筒に記載の工事名又は差出人名と、同封された入札書の工事名又は入札者名が相違する入札
 - ・郵便入札封筒に工事名又は差出人名等の記載がなされていない入札
- ⑪ 次の各号（１）～（９）に該当する者は失格とし、その者のなした入札は無効とする。なお、無効とした入札書等は返却しない。
- （１）入札に参加資格のない者
 - （２）代理人で委任状を提出しない者
 - （３）他人の代理を兼ねた者
 - （４）２以上の者の代理をした者
 - （５）入札に際して公正な入札の執行を妨害する行為をなした者
 - （６）入札に関し談合等の不正行為をした者
 - （７）係員の指示に従わない等、入札室の秩序を乱した者
 - （８）その他、黒滝村の定める入札条件に違反した者
 - （９）一般競争入札の場合にあつては、次の掲げるもののいずれかに該当する者
 - ・虚偽の一般競争入札参加資格等確認申請書又は競争入札参加表明書を提出した者
 - ・一般競争入札参加資格等確認申請書又は競争入札参加表明書を提出しない者
 - ・事後審査型一般競争入札においては、指定される期限までに一般競争入札参加資格等確認申請書又は入札参加資格等確認資料等を提出しない者、若しくは入札参加資格確認のための指示に従わない者
- ⑫ 入札手続執行途中、あるいは入札時において入札者が２者未満となったときは、その段階で入札手続きまたは入札を中止する。
- （※ 総合評価落札方式による入札の場合、又は入札条件等で特段定めがある場合を除く。）
- ⑬ 落札となるべき同価格の入札をした者が２人以上あるときは、くじ引きを行い落札者を決定する。
- ⑭ 落札価格は、別に定めのある場合を除き、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する金額を加算した金額である。
- ⑮ 入札書類一式記入注意事項を次に定める。

入札書類一式記入注意事項

1. 委任状（代理人が入札する場合は委任状1通を作成してください。）

- ・使用印鑑届（競争入札参加資格審査申請書（指名願い）で申請済みのもの）の使用印と代理人の印鑑を必ず押印してください。
- ・日付は、入札日を記入してください。

2. 入札書

- ・金額は、消費税等を含まない額を記載してください。
- ・日付は、入札日を記入してください。（郵便入札の場合は開札日を記入してください。）
- ・金額の訂正は、一切認められません。入札金額の記載ミスがあり、訂正印等により書き直しをした場合は無効となりますので、入札金額の記載には、十分注意願います。
- ・入札者の欄には、住所（所在地）、商号又は名称（会社名）、代表者氏名（受任者氏名）をご記入のうえ、競争入札等参加資格審査申請書（指名願い）で申請済みの使用印で押印してください。

ただし、入札当日において代理人が入札する場合は、代表者氏名に代えて、代理人の氏名を記入のうえ、委任状で届出した印を押印してください。（代表者氏名、印を併記しても有効です。）

- ・見積根拠資料（工事費内訳書、入札金額見積内訳書）の提出を求めた場合には、必ず、入札書と同封してください。詳細については「入札者心得⑩」をご確認ください。なお、見積根拠資料の入札者の欄には、入札書と同じく、日付、住所（所在地）、商号又は名称（会社名）、代表者氏名（受任者氏名）をご記入のうえ、競争入札等参加資格審査申請書（指名願い）で届出した使用印で押印してください。

ただし、入札当日において代理人が入札する場合は、代表者氏名に代えて、代理人の氏名を記入のうえ、委任状で届出した印を押印してください。（代表者氏名、印を併記しても有効です。）

3. 入札辞退届（入札に参加できない場合は、必ず提出してください。）

- ・日付は、提出日を記入してください。
- ・入札日時までに入札担当課へ提出してください。（郵送可。郵送の場合は、入札開札日時までに必着のこと。原本必要のためFAXのみは不可。）
- ・入札中にある場合は、辞退届を提出するか、入札書にその旨記載してください。
- ・上記の手続きにより入札を辞退した入札者は、これを理由として以降の入札において不利益な取り扱いを受けることはありません。

※1 指名競争入札の場合は、上記に加え、「入札通知書」を当日ご持参ください。事前審査型一般競争入札の場合は「一般競争入札参加資格確認通知書」を当日ご持参ください。点呼時に確認させていただきます。

※2 代表者又は受任者等（競争入札参加資格審査申請において、代表者から契約締結権限等の委任を受けている者をいいます。）に変更がある場合は、速やかに「競争入札参加資格審査申請書記載事項変更届書」を必要な添付書類とともに提出してください。なお、変更の事実発生以降は、変更後の契約締結権限等を有する者の名義で入札手続きを行ってください。（変更届書を受理した日を変更日とさせていただきます）。

※3 上記の委任状・入札書・入札辞退届及び質疑応答の様式は、データにより提供しています。黒滝村ホームページトップ、中央「暮らしのガイド」より「まちづくり・村政」中の「入札」→ページ一番下の「入札に関する様式」中の「・入札書・委任状・辞退届・質疑書(.ZIP)」と順にクリックしていただき、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

◎入札書の作成方法等のお問い合わせは、黒滝村総務課入札係にお問い合わせください。

入札書の封入方法、記入例、入札書等の失格・無効基準は、次のページ以降をご確認ください。

（電話 0747-62-2031、FAX0747-62-2569、MAIL kurotaki@vill.kurotaki.lg.jp）

入札書の封入方法

①封筒に記入する内容と作成方法（投函方式の場合）

【表】

入札書在中	
黒滝村長 ○○ ○○ 様	
工事（業務）番号	○○第○○号
工事（業務）名	○○工事（委託）
工事（業務）場所	黒滝村○○地内
住 所	○○○番地
会社名	○○○○
氏 名	○○ ○○ 印
	（代理人 ○○ ○○ 印）

- ※ 工事（業務）番号、工事（業務）名、工事（業務）場所の欄は、入札公告・入札通知書に記載のとおり記入してください。
- ※ 黒滝村に届出の住所、事業者名、代表者（受任者）氏名を記入し、使用印(届出印)を押してください。
- ※ 当日に委任状を提出される場合は、氏名欄下に代理人氏名を記入し、代理人の印を押印してください。（代表者印を併印しても有効です。）

【裏】



- ※ 封筒の貼り合わせ部分に印を押し、封印をします。代理人が入札する場合は、代理人の印で封印してください。（代表者印を併印しても有効です。）
- ※ 自社の封筒を使用して作成してもかまいません。

②封筒に記入する内容と作成方法（郵便入札の場合）

【表】

〒638-0292	書留
奈良県吉野郡黒滝村大字寺戸 77 番地	
黒滝村役場総務課 入札係 宛	
入札書	親展

【裏】

入 札 者	件 名	
	番 号	
	場 所	
	開 札 日 時	
	住 所	
	商号又は名称	
	代 表 者 名	
電 話 番 号		
担 当 者 名		

- ・郵便入札の概要（入札書等の郵便方法）
- 1 入札者は、入札書（様式 1）及び見積根拠資料に必要事項を記入し、記名押印の上封書に入れ、入札執行者の指定する必要書類を同封の上、使用印（届出印）で封印し、書留郵便により郵送してください。
 - 2 入札書を郵送する封筒は下記によるところとし、表面には「入札書」と朱書きし、裏面には件名、番号、場所、開札日時、入札者の住所及び商号又は名称、代表者職名及び氏名、落札決定の際に連絡する電話番号並びに担当者名を記載してください。
 - 3 入札書の郵送に要する費用は入札者の負担とします。
 - 4 入札書は、入札執行者が指定する入札書到達期限（以下「到達期限」という。）までに黒滝村役場に到達しなければならない、到達期限までに到達しなかった場合は、入札を棄権したものとみなします。
 - 5 入札書の到着確認の問い合わせには一切応じないものとします。
 - 6 到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回（辞退する場合を除く。）をすることができません。

記入例

（様式3）

委 任 状

入札当日、入札室において入札される方の氏名を記入し、入札時に使用する印鑑で押印してください。

私は、〇〇 〇〇 ⑩ を代理人と定め、次の事項を委任します。

1. 工事名 〇〇〇〇 工事

1. 工事名、2. 工事番号、3. 工事場所は入札公告または入札通知書のとおり記入してください。

2. 工事番号 〇〇〇〇年度第〇〇号

3. 工事場所 黒滝村大字〇〇地内

上記工事の入札に関する一切の権限を委任します。

入札日を記入してください。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

黒滝村長 〇〇 〇〇 様

黒滝村に届出の住所、事業者名、代表者（受任者）氏名を記入し、届出の印鑑で押印してください。

住 所 〇〇〇〇番地

商号又は名称 〇〇〇〇

代 表 者 名 〇〇 〇〇 印

黒滝村に届出の住所、事業者名、代表者（受任者）氏名を記入し、届出の印鑑で押印してください。

当日、委任状により代理人が入札に参加する場合は、委任状に記載の代理人の氏名を記入し、委任状と同一の印鑑で押印してください。（代表者氏名・印を併記・併印しても有効です。）

記入例

入札辞退届の提出日を記入してください。
入札開札日時までに入札担当課へ提出してください（入札当日に入札会場で提出することも可能です）

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

黒滝村長 〇〇 〇〇 様

黒滝村に届出の住所、事業者名、代表者（受任者）氏名を記入し、届出の印鑑で押印してください。

住 所 〇〇〇〇番地
商号又は名称 〇〇〇〇
代表者名 〇〇 〇〇 印

辞 退 届

このたび、下記工事等について、都合により入札を辞退します。

1. 件名、2. 番号、3. 場所、4. 入札予定日は入札公告または入札通知書のとおり記入してください。（2. 番号の記載のない入札の場合は空白にしてください。）
同日の複数の入札を辞退される場合も、入札ごとに1通ずつ提出してください。

1. 件 名 〇〇〇〇工事

2. 番 号 〇〇〇〇年度第〇〇号

3. 場 所 黒滝村大字〇〇地内

4. 入札(開札)予定日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

5. 辞 退 理 由 〇〇のため

入札辞退理由をご記入ください。
この理由により以降の入札において不利益な取り扱いを受けることはありません。
なお、入札不調となった場合、アンケート等により不調原因調査を行う場合があります。ご協力をお願いします。

- ・ 誤脱や未記入
 - ・ 印漏れや印影不明瞭
 - ・ 代理人入札の場合は、代理人欄の誤脱や未記入、印漏れや印影不明瞭、委任状と異なる印
- 上記全て無効

○入札金額見積内訳書における失格・無効基準（入札者心得⑩（10））

次の場合は、失格または無効となりますのでご注意ください。

入札金額見積内訳書の記入で、鉛筆等の容易に消去可能な筆記具を使用した書は失格

入札者所在地 ○○○○番地
商号又は名称 ○○○○

・誤脱や未記入の場合は無効

見積根拠資料（工事費内訳書）

工事(業務)番号	○○○○年度 ○○(○)第○号
工事(業務)名	○○○○工事
工事(業務)場所	奈良県吉野郡黒滝村大字○○地内

・工事（業務）番号の誤り
・工事（業務）名の誤り
・工事（業務）場所の誤り
・未記入
→上記全て失格

工種等	見積金額(円)
○○工	
○○工	
直接工事費計(A)	
共通仮設費計(B)	
共通仮設費	
純工事費(C) = (A+B)	
現場管理費(D)	
工事原価(E) = (C+D)	
一般管理費(F)	
工事価格(G) = (E+F)	
入札書または見積記載金額(=G)	

・「入札書または見積記載金額」と「入札書」の金額が一致しない（千円未満の端数切りは除く）
・各項目の見積金額計等の計算誤り
・金額の桁ずれ
・数字判読不能
・未記入
→上記全て無効

○入札書封書における失格・無効基準（入札者心得⑩（3））

次の場合は、失格または無効となりますのでご注意ください。

入札書封書の記入で、鉛筆等の容易に消去可能な筆記具を使用した封書は失格

【表】

入札書在中	
黒滝村長	〇〇 〇〇 様
工事（業務）番号	〇〇〇〇第〇〇号
工事（業務）名	〇〇〇〇工事（委託）
工事（業務）場所	黒滝村〇〇〇地内
住所	〇〇〇〇番地
会社名	〇〇〇〇
氏名	〇〇 〇〇 印
	（代理人 〇〇 〇〇 印）

- ・工事（業務）番号の誤り
- ・工事（業務）名の誤り
- ・工事（業務）場所の誤り
- ・未記入
→上記全て失格

・入札者の住所、商号・名称の記載がない封書は無効